

2015年(平成27年)1月26日(月曜日)

物流Weekly

アサヒロジスティクス

脱皮する
節目の年

安全初夢大会

アサヒロジスティクス

(横塚元樹社長、比企郡嵐山町)は18日、第17回安全初夢大会を開催。全営業所から従業員ら約260人が参加した。

横塚社長は、年頭所感としてこの1年を「脱皮する、節目の年」と位置付けた。昨年、新たに4か所の拠点を開設したことに触れ、「正しい仕事を積み上げていくことで、毎年仕事が増えている」とし、顧客に選ばれる物流企業であり続けるといふ決意を改めて述べ



るとともに、「日本の食生活を支える物流インフラを止めないことが最低限の、そして最大の使命。誰もが働きたいと思う仕事にしていこう」と呼びかけた。

続いて、無事故キャンペーンと低燃費キャンペーンの表彰が行われ、社員による実践発表「日常点検と雪道対策」と題した実演に会場からは笑いと拍手が起った。

決意表明では、横浜

共配センターの酢崎利和さんが登壇し、「これからも、お客様や地域社会に愛されるよう安心・安全で質の高いサービスを提供いたします」と宣言。新経営計画「原点回帰」のスローガンを念頭にアサヒブランドの確立に向けて行動することを誓った。(柴田沙綾)